

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	歩道を走行していた自転車の車道への飛び出しによるヒヤリハット。
3. 体験した事例の中心的要素	消防車で車道を走行中、歩道を走行していた2台の自転車のうち1台が歩道の切れ間から車道に出て来た。
4. 体験した事例の原因・理由	歩道を走行している自転車は確認していたが、車道に出てくるとは予想しなかった。

【体験した事例の直接的原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。 行動の意思決定に問題があった。
------------------	---------------------------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成22年8月9日 午後3時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：広い車道
4. 体験した事例の種類	
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	
7. 事例体験時の活動	警防調査 []
8. (7の活動中)どのような作業 中に発生したか	その他：水利調査
9. 同様の体験は、これまでにど の程度の頻度で体験していま すか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）



○当事者A	年齢[25]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[2]年、階級[消防士] 同様の活動 [頻繁]、任務 [機関員]
○当事者B	年齢[56]歳、勤続年数[36]年、現場経験年数[26]年、階級[消防司令] 同様の活動 [頻繁]、任務 [車長]
○当事者C	年齢[20]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[2]年、階級[消防士] 同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。



	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	ABC	水利調査を開始	
経過2	A	消防車の機関員を担当	
経過3	B	助手席	
経過4	C	後部座席右側	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】



○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険情報を把握、予見できた。指揮者が適切に指示した。他隊(員)との連携活動がうまくいった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

事故発生状況

